ときがわカンパニー通信

第57号

2023年 1月1日発行
（2023年1月9日配布予定）

発行：ときがわカンパニー合同会社　文責：関根雅泰（せきねまさひろ）
住所：355-0343　埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1　電話・FAX：0493-65-5700　（すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。 ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。）
URL：　https://tokigawa-company.com/　メール：info@learn-well.com

はじめに

ときがわカンパニー（同）代表の関根雅泰（せきねまさひろ）です。
月1～2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、
皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願いします。
（右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。）

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。
設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。そのために、
「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、
どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。
皆さんのご支援よろしくお願いします。

比企起業大学・比企起業大学大学院　卒業生インタビューvol.１０

比企起業大学大学院１期　飯島　紘一さん

2017年にスタートした比企起業塾。その後、比企起業大学・大学院へと進化を遂げ、卒業生は41名となりました。このコーナーでは、卒業生の声とその後の活動内容をお届けします。今回は、比企起業大学大学院1期の飯島紘一さんです。

ー自己紹介をお願いします！

鳩山町で、奥さんのちはるさんと「ちはるふぁーむ」という屋号でネギを中心に農業をしています。出身は、神奈川県藤沢市。海の近くで湘南ボーイ…というイケてる感じではなく、男兄弟な上に男子校、剣道部という女子との接し方が分からないまま青春時代が終わってしまいました笑。

大学進学後、大好きな音楽の仕事に縁あって就くことになりました。都内のライブハウスだったのですが、そこには自分の知らない世界が広がっていて！常に非日常を求めているような空間や時間が、とても刺激的でした。

その後、ビルの管理会社に転職をします。ビル関連のメンテナンスをする会社、マネジメントをする会社2種類経験したのですが、ハードワークな部分もあって…。社会人として、学ぶことも多かったのですが、人生を考えるきっかけにもなりました。

そんな中、奥さんが農業を開始。週末は、自分も手伝うようになったんです。そのうち、経営的にサポートしたいなという気持ちがどんどん大きくなってきて、遂には、会社を退職！奥さんと一緒に、試行錯誤しながら農業と本気で向き合い、3年半になります。

奥さんをサポートしたいという気持ちのほかに、何かを自分自身で作り出したいという気持ちも正直ありました。会社員と異なり、自分自身で全ての責任を負わなければならないプレッシャーはありますが、農業を通して何かを形作るというきっかけをもらったような気がします。

ーなぜ比企起業大学大学院に入ろうと思ったのですか？

入学当初は、まだ会社員として働きながら、週末に農業を手伝うという段階でした。それでも、農業を頑張っている奥さんをサポートするために、経営的な部分の知識を得たいと思い、総長の関根さんが登壇していた都内のイベントに出席したんです。その時に関根さんとつながり、その後も、ときがわ町で相談したり、ビジネス書の読書会に参加したりしていました。そんな中、比企起業塾（現比企起業大学）が開講するというお話があり、入塾することとしました。

ー比企起業大学大学院に、入ってよかったことは？

在学中に、掲げたミッション「里山をともにつくる」。そのミッションを明確にしていたことにより、卒業してからも、自分の事業がどのようにつながっていくか具体的に考えられるようになりました。

あとは、読書を積極的にするようになったことですね。読書をし、ベイビーステップとしてまずは、行動を起こす。その反復がミッションへとつながっていくことを、しっかり教えていただきました。

ー今後は、どのような活動をしていきたいですか？

ミッションの「里山をともにつくる」を軸に、この地域を農業を通してどう活性化させていくかを引き続き考えていきたいですね。ちはるふぁーむという枠組みよりも、もっと先を見据えて動いていきたいです。

また 「ちはるふぁーむ」は、ちはるさんがメインの事業です。私は、経営的なバックをしっかりと支え、完成へとつなげていきたいと考えています。

ー「ちはるふぁーむ」は、次のステージへ。

農業を専業として3年半が経過し、商品や活動のアウトプットしたいという気持ちが芽生えてきました。外に発信するための表現の1つとしてまず、加工所を開設。ネギキムチやにんにくの醤油漬けなど、畑でできた農作物を中心に加工品を販売していこうと思います！

ちはるふぁーむのことをもっと知りたい方はコチラへ！

ちはるふぁーむInstagram
（@chiharu_farm）

比企起業大学２２秋「１２月ゼミ」を開講しました。

2022年12月23日（金）18時～20時、比企起業大学22秋「12月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。今回は、7名の学部生全員が参加しました。

●可沼さん（障がい者向けキャンプ）
・ツイッターの名前を「アウトドアナースマン」に変更。見た人が勉強になる、知識になるように。フォロワー3,000人。
・「アウトドアナース」としてYouTube開始。
・障がい者雇用の支援をしているよしきさん（大学院6期生）とイベント案を考えた。
・初イベントを4月の本屋ときがわ町で実施

●根岸さん（鳩山町で農業）
・加工品について模索する（柚子胡椒、生姜粉末）。保健所へルール確認も。
・1年の間で、何が売れ、何が利益が高いか、またロスが少ないかを考え、来年の植え付け量を予定する。可視化。
・インスタとツイッター開設。

●宮崎さん（個人で空調等工事）
・11月までは会社員。12月から開業。
・商工会に加入。事業計画書も作成。
・高齢者を相手にしたい。エアコンフィルターの掃除など。新聞広告も検討。↗
・12月は、7社。これ以上受けきれなくなった。1月も埋まってきた。

●大塚さん（ときがわ町で農業体験）
・根岸さんご夫妻、ながけいさん、まゆみさん、大塚さんで、2月の麦踏会のランチ試食会を実施。
・3月に千代田区でのマルシェに出店。
・大豆112g収穫。去年が38kg。去年と比較して3倍。みそ作り体験を実施予定。

●浅沼さん（嵐山でお花屋さんや教室）
・11、12月は、花の繁忙期。
・来週のワークショップが、5日間連続。その準備を今はしている。
・花の繁忙期12月、3月、5月。それ以外を、どう穴埋めするか。それが花の教室や花屋さんの悩み。B2Bの営業に行く。

●安田さん（やりたいこと模索中）
・売りにしていこうとすることや、モノになってないので、難しさを感じた。
・同人誌サークル入っていた。通信の↗文章講座なども。
・自分だったらどういう文章を読みたいか、から考えてみた。

●向井さん（比企で太鼓教室）
・12月頭に保護者会実施。アンケートも取った。自分では分からなかった価値が分かった。広告に活かしていきたい。
・学童へ営業に。冬休み中に無料体験教室も実施予定。
・太鼓は、丈夫な体作りによい。

比企起業大学大学院第６期「ゼミ（３）」を開講しました。

2022年12月24日（土）13時30分～16時30分、比企起業大学大学院　第6期「ゼミ（3）磨き合い会」を開講しました。今期は、よしきさん（比企起業大学21秋卒）と、ずこちさん（比企起業大学22春卒）のお二人に対して、講師4名でサポートしています。

よしきさん（比企起業大学21秋卒）

・18年間の教職経験。
・22年4月独立。
・特別支援学級の経験をもとに、障がい者雇用など企業支援事業。

ずこちさん（比企起業大学22春卒）

・埼玉に10年居住。元塾講師（算数、数学）。乳がん経験。
・社会からドロップアウトした人が、復帰する過程を示したい。
・お店をしている人のSNS集客支援。

1、近況報告

＜よしきさん＞
・既存5社と面談。
・聞くだけでなく、問題合意につなげられるよう、またお会いする。
・新規4社。
・メルマガ2通目を出した。感想を3名から頂いた。うち一人と会うことに。

＜ずこちさん＞
・商工会の経営革新計画の承認とった。
・セミナー講師は実績ありき。
・本屋ときがわ町の案件に力入れたい。
・千葉のまちおこしやっている人に相談。

2. 読書会議「儲ける仕組みを作るフレームワークの教科書」

＜よしきさん＞
・顧客価値創造シートに取り組んだ。
・価格をつける目安が見えた。
・ベストソリューションと比較して、同じ解決度であれば価格は7割
・障がい者：採用するのはいいけど、辞めてしまう。

＜ずこちさん＞
・1冊を皆で読んでシェアするのは大事と思った。
・誰と組むか　考えたことなかった。全然埋められなかった
・地域でやろうとすると限られている。一人じゃダメなんだと。

3. 事業会議

＜よしきさん＞
①提案タイミングや見極めのポイントは？
②お客さまからわかりづらい質問への対応
③聴くだけになってしまっているのが課題
→・傾聴力「邪魔しない」「油をさす」「いったんとめる」
・「この分野ならお力になれます」と自信をもって話す。
・何のために　相手に自分の存在意義を知らせる

＜ずこちさん＞
①フロントエンドをやらないと売れない？
②病気：社会的信用がない。不安に思う人もいるのでは？
→・信頼できる人からの紹介が一番いいのでは。
・動画を作ってみてもいいかもしれない。

4. 約束合意（次回までにやること）

＜よしきさん＞
・Dリストを増やす
・自分が何者かを発信する（先生っぽい動画を3本アップする）

＜ずこちさん＞
・紹介受けてすぐ動けるように、商工会向けの企画書を5本作成。

比企起業大学
HIKI KIGYO COLLEGE

第４５回「本屋ときがわ町」を開催しました。

2022年12月18日（日）第45回「本屋ときがわ町」を開催しました。佐藤みつさん（比企起業大学21春）による「対話型アート鑑賞」ワークショップの開催のほか、比企起業大学の在学生や卒業生たち、また移住を考えられている方などいろんな方が来てくださいました。

●佐藤みつさん（比企起業大学21春）による「対話型アート鑑賞」ワークショップ

佐藤みつさんによる「対話型アート鑑賞」ワークショップ。「それぞれの見方が違う面白さを味わってほしいですね」とのこと。ワークショップでは、Putney Bakeのまゆみさん（比企起業大学21春）のマカロンも配られました。相変わらずおいしそうです！コーヒーやスイーツと共に対話しながら、ゆったりとアートを鑑賞する。とてもよい時間となりました。

●「本屋ときがわ町」に来てくれた人をご紹介！

・**まゆみさん（比企起業大学21春）** みつさんのワークショップのマカロンを届けてくれました！おいしかったです！
・**中原先生ご家族**：ワークショップに参加してくださいました。
・**ゴムカヤックとウォーキング　Sherpaご夫婦**：比企起業大学の課題本をお勧め。「勉強します！」とのこと。頑張ってください！
・**よしきさん（比企起業大学21秋、大学院6期生）ご家族**：奥様（美容室経営）チョイスの「炭入り炭酸シャンプー」とお菓子を頂きました！ありがとうございます！
・**とし姉（比企起業大学21秋）の娘さん、Miちゃん（高3）**：Miちゃんが、高校で行うという英語プレゼンのリハーサルを実施。素晴らしかったです！
・**Uさんご家族＠行田市**：ときがわ町への移住を検討しているそうです。お子さんもときがわ材の積木で遊んでくれました。
・**ずこちさん（比企起業大学22春・大学院6期生）**：本屋ときがわ町Ver.2の作戦会議に、関わってもらっています！
・**高橋さん＠上尾市**：佐藤みつさんのお知り合い。皆野町で、コミュニティスペースを立ち上げようとしているそうです。
・**尾上さん（比企起業大学大学院1期）**：移住を検討されているUさんをお迎えにいらっしゃいました。
・**可沼さん（比企起業大学22秋）**：920さん（大学院4期生）のキャンプ場開拓手伝いの後、寄って下さったそうです。
・**Mさん**：「しるし士本」と、拙著「営業に役立つコミュニケーションのポイント」を購入くださいました！

トキノキオク舎通信vol.7
月3万円ビジネスマーケット＠ウニクス上里に出店しました！

こんにちは！比企起業大学大学院3期生の風間ユカです。トキノキオク舎として、比企地域に残る小さな伝統行事や風習を、楽しく、分かりやすく、伝える活動を展開中！

2022年12月4日（日）に、ウニクス上里で行われた月3万円ビジネスマーケットに出店してきました！本以外での初めての出店。当日は、作成したオリジナル手ぬぐい「まもり」とトキノキオク旅の宣伝をさせて頂きました。

9月から開始した月3万円ビジネス講座の最終講座としての出店。この日のためにディスプレイやチラシデザインを考えたり、グッズを揃えたりとめちゃめちゃ大変でしたが、多くの方に立ち寄っていただき、楽しいかつとてもよい経験となりました。これで月3万円ビジネス講座は終了となりますが、ここで得た仲間達との関係はこれからも続いていきます。今後も一緒に自分の事業をアップデートし続けていきたいと思っています！

トキノキオク舎
Instagram
（@tokinokiokusha）

（トキノキオク舎　風間ユカ）

トキノキオク舎

「ときがわで山あそび」に参加しました。

2022年12月10日（土）10時～14時、「ときがわ町で山あそび」イベント（昼の部）に、奥さん、次男と参加しました。主催は、ヤマのあそび場（山口直さん、石井克彦さん、風間崇志さん）です。山なおさんは、比企起業大学大学院3期生でもあり、また風間さんは、比企起業大学2期生及び現在は同大学講師もしてくださっています。

石井先生から、早速課題の提示。袋の中のものを触って、それと同じものを森で探すゲームです。「何か硬いものを触らされるんだろうな～」と、手を入れてみたら、ふわっと柔らかく「何これ！」とビックリしました。「ヤマのビンゴ」というゲームもしました。ビンゴには「とげとげ」「いいかおり」「とりのこえ」などのワードが書いてあり、山の中でそれぞれ探します。触って、匂いを嗅いで、耳を澄ましながら、歩いていきます。普段は「見る」ことにばかり集中しているので、他の感覚に意識を向ける面白さがありました。

お昼時間には、石井先生が冬いちごジャムをその場で作ってくれました。パンにつけて食べたら、甘酸っぱくておいしい！

ティータイムでは、竹を切ってコップ作りから開始。お茶の葉をちぎって、炒って、ほうじ茶に。香ばしい香りが漂い、飲むとカラダの中にじんわりと流れ込みます。

一緒に参加した次男は、家に帰っても隣の山で落ち葉集めをしていました。大人も子供も楽しみながら、山の自然を学べるイベントでした。主催してくださったヤマの遊び場の皆さん、ありがとうございました！

「本屋ときがわ町」の「これまで」と「これから」

2022年11月から、風間さん、ずこちさん（比企起業大学大学院6期生）に助言を頂きながら、「本屋ときがわ町 v.2」構想を練っています。2019年4月から、2022年12月まで、毎月1回開催し、45回目となりました。2023年1月からは「本屋ときがわ町 v.2」として、リニューアルします！

Version2として、以下を考えています。

・より「ミニ起業家が集う場」になる！
・毎回、最大6名の「ミニ起業家」が出店。
・出店内容は、本にこだわらず色々（飲食、物販、イベント、ワークショップ等）OK。
・比企起業大学のアラムナイ（卒業生）達のテストマーケティングの場としても活用。
・いずれは「地域でミニ起業したい人（プレ起業家）」たちに、お客さんとして、参加してもらう。
・その人たちには「FBグループ」にも参加してもらい、オンラインでのつながりを保つ。
・地域でミニ起業したい「プレ起業家」と、既に地域で活動している「先輩ミニ起業家」が、集える場にしたい。

＝＝＝

詳細は、風間さんが作ってくれた「本屋ときがわ町」FBグループ内で、共有していきます。
Version2を共に作って下さる方々のご参加をお待ちしています！

BOOK TOWN
TOKIGAWA

本屋ときがわ町
Facebookグループ

【イベント情報】
第４６回「本屋ときがわ町」を開催します！

日時：2023年1月15日（日）10時～15時
場所：起業支援施設ioffice（ときがわ町役場本庁舎前）

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」！
・出店者も、募集中！（出店料550円）
・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。

本屋ときがわ町の
詳細はコチラ→

◎ときがわ町起業支援施設　iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表　関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。（1回　約1時間　3,300円。 比企起業大学・大学院　関係者は、1回1,100円）
24時間、365日　いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。
次は第58号で活動を報告します。お楽しみに！（編集：トキノキオク舎　風間ユカ）

ときがわカンパニー代表
関根雅泰のLINE@です。
もしよかったら、
友達登録をお願いします。